

ITエンジニアのスキルに関する意識とキャリア形成

アンケート調査

アンケート票

2003年4月1日

一橋大学 雇用政策研究会

内容

【調査目的】

- ・ 情報サービス業に従事する技術者並びに技術的知識を利用して業務を行うものについて、技能形成、キャリアの実態、及び意識を把握し、今後の雇用・労働政策の立案及び学術的研究に活用する。

【調査対象者】

- ・ 情報サービス業ないし情報サービス関連の業務に従事する技術者及び技術的知識を用いて業務を行うもの。

【アンケート配布方式】

- ・ JISA調査、労働組合調査(電機連合情報部会傘下)の2つの配布方式による。

【JISA調査】

- ・ 調査票配布方法
 - ・ 郵送調査。
 - ・ 情報サービス産業協会加盟の520社に対して各5通、計2600通を配布。
- ・ 回収数
 - ・ 317通。(回収率12.2%)

【労働組合調査】

- ・ 調査票配布方法
 - ・ 配票調査。
- ・ 回収数
 - ・ 360通。

JISA調査 アンケート票

IT エンジニアのスキルに関する意識とキャリア形成 アンケート調査

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、私ども一橋大学雇用政策研究会(代表: 倉田良樹 一橋大学教授)では、このたび、情報サービス関連の企業に勤めている方々及び、情報サービス関連の業務に従事されている方を対象に、職業教育や仕事に対する意識の問題を取り上げて、アンケート調査を実施することになりました。

2002 年現在、情報サービス関連の業務は、21 世紀の中心を担う分野として国際的に非常に注目されております。他方、政府の政策的対応や企業を取りうるマネジメント技法については、実際に業務に従事する方々の働き方やニーズに追いついておらず、皆様がよりよい形でお仕事に従事し、最大限の能力を適切に発揮できるまでには成熟していないのが現状だと考えられます。

また、現在日本では、産業競争力の強化や雇用形態の変化に対応するため、官民双方による職業教育を拡充していく方向性が打ち出されております。しかし、既に企業に勤めている方々を対象とした職業教育、とりわけ公教育の拡充については、日本では比較的新しい試みゆえに、皆様のニーズに見合った内容が提供できるのか否かが危惧されております。

本調査は、以上のような現状において、具体的な政策的対応及び、情報、知識産業におけるよりよいマネジメントの方向性を模索すべく、企図されたものです。

以上の点に関しまして、是非皆様のご意見を伺いたく、何卒、ご協力を賜ることができましたら幸いです。

なお、本調査票の回答にかかる時間はおよそ 30 分程度になります。また、この調査は純粋に学術目的にのみ利用され、個々のデータは統計的に分析されますので、皆様の個人の意見が特定されたり、プライバシー等が侵害されることはありません。

記入が終わりましたら、調査票を同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

2002 年 月 日までにポストに投函してくださいますようお願いいたします。

なお、この調査に関する質問は、下記までお願いいたします。

〒186-8601 東京都国立市中 2-1

一橋大学 社会学研究科 総合政策研究室 (電話及びファックス 042-580-8640)

雇用政策研究会 研究代表 倉田 良樹

担当 津崎 克彦 (tsuzaki@tctv.ne.jp)

敬具

IT エンジニアのスキルに関する意識とキャリア形成 アンケート調査票

このたびは、アンケートにご協力いただきまして、まことにありがとうございます。
各質問項目の選択肢のうち、あなたの考えにもっとも近い番号に 印をつけて下さい。

Q1. あなたの現在のお仕事についてうかがいます

Q1.1 あなたが現在お勤めの会社の、従業員規模についてお答えください

- | | | |
|-----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 10 人未満 | 2. 10 人から 50 人未満 | 3. 50 人から 100 人未満 |
| 4. 100 人から 300 人未満 | 5. 300 人から 500 人未満 | 6. 500 人から 1000 人未満 |
| 7. 1000 人から 1500 人未満 | 8. 1500 人から 2000 人未満 | 9. 2000 人から 2500 人未満 |
| 10. 2500 人から 3000 人未満 | 11. 3000 人以上 | 12. 不明 |

Q1.2 あなたが現在お勤めの会社の、業種についてお答えください

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------|
| 1. 建設業 | 2. 製造業(コンピュータメカを除く) | |
| 3. 製造業(コンピュータメカ) | 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5. 運輸業 |
| 6. 通信業 | 7. 卸売・小売業, 飲食店 | |
| 8. 金融・保険業・不動産業 | 9. 情報サービス業 | |
| 10. 情報サービス業を除くサービス業 | 11. 官公庁等 | 12. その他 |
| | | 13. 不明 |

Q1.3 あなたがお勤めの企業が情報サービス業の場合、資本系列についてお答えください

- | | | | | |
|----------|----------|--------|--------|-------|
| 1. メーカー系 | 2. ユーザー系 | 3. 独立系 | 4. その他 | 5. 不明 |
|----------|----------|--------|--------|-------|

Q1.4 あなたの現在の最も主要な業務内容についてお答えください (は一つ)

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------|
| 1. コンサルタント | 2. IT アーキテクト(システム設計) | 3. プロジェクトマネジメント |
| 4. IT スペシャリスト | 5. アプリケーションスペシャリスト | |
| 6. プログラミング(システム開発) | 7. マーケティング | 8. セールス |
| 9. カスタマーサービス | 10. オペレーション | 11. 研修・教育 |
| 12. 研究開発 | 13. スタッフ(総務・経理・人事・企画) | |
| 14. プロジェクトマネジメントを除く管理 | 15. その他 | 16. 不明 |

Q1.5 あなたが現在お勤めの会社の、主要顧客についてお答えください (複数回答)

- | | | |
|---------------------|---------------------|-----------|
| 1. 建設業 | 2. 製造業(コンピュータメカを除く) | |
| 3. 製造業(コンピュータメカ) | 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5. 運輸業 |
| 6. 通信業 | 7. 卸売・小売業, 飲食店 | |
| 8. 金融・保険業, 不動産業 | 9. 情報サービス業 | |
| 10. 情報サービス業を除くサービス業 | 11. 官公庁等 | 12. 一般消費者 |
| 13. その他 | 14. 不明 | |

Q2. あなたの現在の会社に対するお考えについて下記お答えください

	非常に不満	不満	どちらともいえない	満足	非常に満足
1 給料	1	2	3	4	5
2 地位やポスト	1	2	3	4	5
3 職場の仲間・同僚	1	2	3	4	5
4 職場の上司	1	2	3	4	5
5 自分自身のキャリア形成	1	2	3	4	5
5 仕事の出来具合	1	2	3	4	5
6 能力の発揮	1	2	3	4	5
7 知識や技術の習得	1	2	3	4	5
8 休暇日数の多さ	1	2	3	4	5
9 休暇を自分の裁量で選択できること	1	2	3	4	5
10 私生活と仕事のバランス	1	2	3	4	5
11 労働時間の長さ	1	2	3	4	5
12 勤務時間帯などの融通性・柔軟さ	1	2	3	4	5
13 会社の安定性	1	2	3	4	5
14 会社のネームバリュー	1	2	3	4	5
15 全体としての満足度	1	2	3	4	5

Q3. あなたの技能形成や仕事に必要な知識の習得方法、入手方法についてお答えください

Q3.1 あなたの技能形成・能力開発に関して、下記方法をどの程度利用していますか

Q3.1.1 会社の指示によるセミナーや集合研修等

1. 全くない 2. 年間1日～5日 3. 年間6日～10日 4. 年間10日～15日
5. 年間16日以上 6. 不明

Q3.1.2 社内・職場での勉強会

1. 全くない 2. 年間1日～5日 3. 年間6日～10日 4. 年間10日～15日
5. 年間16日以上 6. 不明

Q3.1.3 自分の選択による外部でのセミナーや集合研修等

1. 全くない 2. 年間1日～5日 3. 年間6日～10日 4. 年間10日～15日
5. 年間16日以上 6. 不明

Q3.1.4 書籍や通信教育等を利用して、自分で勉強する

1. 全くない 2. 年間1日～15日 3. 年間15日～30日 4. 年間30日～50日
5. 年間50日以上 6. 不明

Q3.2 あなたが業務を遂行していく過程で分からないことに直面した場合、下記方法をどの程度とりますか

	とらない	ほとんどとらない	どちらともいえない	よくとる	非常によくとる
1 書籍やインターネット等を利用して自分で調べる	1	2	3	4	5
2 職場の上司に聞く	1	2	3	4	5
3 職場の同僚に聞く	1	2	3	4	5
4 職場以外で仕事上付き合いのある人物に聞く	1	2	3	4	5
5 職場以外でプライベートで付き合いのある人物に聞く	1	2	3	4	5

Q4. 現在の職業教育に関する意識と現在の保有資格についてうかがいます

Q4.1 将来、あなたのキャリアの途上で大学・大学院・専修学校等の公的な教育機関で職業に関する教育を受けることに興味はありますか？

1. 現在計画している 2. 計画はしていないが興味がある 3. どちらともいえない
 4. あまり興味はない 5. 全く興味はない

Q4.2 (Q4.1で「全く興味はない」とお答えの方以外)あなたが公的な教育機関で職業に関する教育の受講を検討するとしたら、どの教育機関に興味がありますか (複数回答)

1. 専修学校 2. 大学 3. 大学院 4. 海外の大学 5. 海外の大学院
 6. その他

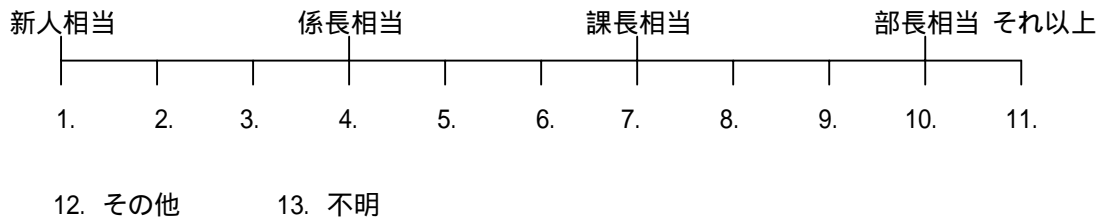
Q4.3 (Q4.1で「全く興味はない」とお答えの方以外) あなたが公的な教育機関で職業に関する教育の受講を検討するとしたら、下記の条件はどの程度重要ですか

	全く重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	重要である	非常に重要である
1 自己負担の金額	1	2	3	4	5
2 夜間・休日開講等の授業時間	1	2	3	4	5
3 離職を伴わずにすむか否か	1	2	3	4	5
4 休職を伴わずにすむか否か	1	2	3	4	5
5 高度な研究機会が提供されているか否か	1	2	3	4	5
6 マネジメントや対人関係に関する能力形成に役立つ幅広い知識が提供されているか否か	1	2	3	4	5
7 最新の知識が提供されているか否か	1	2	3	4	5
8 コンピュータサイエンスなど現在の職種に関する体系的な知識が提供されているか否か	1	2	3	4	5
9 現在保有している学位より高い学位が得られるか否か	1	2	3	4	5
10 学校に行くことによって将来、賃金や地位が上がるか否か	1	2	3	4	5
11 学校に行くことによって将来、転職に有効か否か	1	2	3	4	5
12 学校に行くことによって将来、独立に有効か否か	1	2	3	4	5
13 自分の目標や目的にとって、実際に実績があるか否か	1	2	3	4	5

Q4.4 現在保有している資格について、下記のものから全てお選びください (複数回答) ←

- 1. システムアナリスト
- 2. プロジェクトマネージャ
- 3. テクニカルエンジニア(ネットワーク)
- 4. テクニカルエンジニア(データベース)
- 5. ソフトウェア開発技術者(旧第一種含む)
- 6. 基本情報処理技術者(旧第二種含む)
- 7. マイクロソフト認定技術者
- 8. オラクル認定技術者
- 9. ロータス認定技術者
- 10. SAP R/3 認定コンサルタント
- 11. その他()

Q4.5 あなたの現在の職階・地位について、下記スケールを参考に当てはまる番号に をして下さい



Q5. あなたの個人的なことについてうかがいます**Q5.1 現在お勤めの会社の勤続年数についてお答えください**

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上15年未満 | 5. 15年以上20年未満 | 6. 20年以上 |

Q5.2 過去に転職したことはありますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

Q5.3 過去に転職された経験のある方のみ、下記にお答えください(該当しない方は、Q5.4へお進み下さい)**Q5.3.1 (過去に転職された経験のある方のみ) 転職回数** 回**Q5.3.2 (過去に転職された経験のある方のみ) あなたが初めて就労した企業の規模**

- | | | |
|--------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 10人未満 | 2. 10人から50人未満 | 3. 50人から100人未満 |
| 4. 100人から300人未満 | 5. 300人から500人未満 | 6. 500人から1000人未満 |
| 7. 1000人から1500人未満 | 8. 1500人から2000人未満 | 9. 2000人から2500人未満 |
| 10. 2500人から3000人未満 | 11. 3000人以上 | 12. 不明 |

Q5.3.3 (過去に転職された経験のある方のみ) あなたが初めて就労した企業の業種

- | | | |
|---------------------|-----------------------|---------|
| 1. 建設業 | 2. 製造業(コンピュータメーカーを除く) | 5. 運輸業 |
| 3. 製造業(コンピュータメーカー) | 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | |
| 6. 通信業 | 7. 卸売・小売業, 飲食店 | |
| 8. 金融・保険業・不動産業 | 9. 情報サービス業 | |
| 10. 情報サービス業を除くサービス業 | 11. 官公庁等 | 12. その他 |
| | | 13. 不明 |

Q5.3.4 (過去に転職された経験のある方のみ) あなたが初めて就労した職種

- | | | | |
|--------------------------|----------|---------|----------|
| 1. 専門的・技術的職業(情報処理技術者を含む) | 2. 管理的職業 | 3. 事務 | 4. 販売 |
| 5. サービス | 6. 保安 | 7. 農林漁業 | 8. 運輸・通信 |
| 9. 生産工程・労務 | 10. その他 | 11. 不明 | |

Q5.3.5 (過去に転職された経験のある方のみ) 今まで転職を決定する際に下記の情報からどの程度影響を受けましたか

	全く影響を受けない	ほとんど影響を受けない	どちらともいえない	影響を受けた	非常に影響を受けた
1 職業安定所などの公的機関による職業紹介	1	2	3	4	5
2 民間による職業情報誌・インターネット等の記事	1	2	3	4	5
3 民間職業紹介会社からの勧誘	1	2	3	4	5
4 転職先企業からの直接的な勧誘	1	2	3	4	5
5 民間人材関連企業によるコンサルティングやカウンセリング等のサービス	1	2	3	4	5
6 かつて同じ職場で働いていた同僚や上司	1	2	3	4	5
7 仕事上で付き合いのあった顧客や仕事上の社外の知人	1	2	3	4	5
8 学生時代やプライベートで知り合った友人や知人	1	2	3	4	5
9 家族や親戚	1	2	3	4	5

Q5.4 あなたが就学したことのある教育機関を、全てお答えください (複数回答) ←

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| 1. 工業高校 | 2. 商業高校 | 3. 工業・商業以外の高校 |
| 4. 専門学校(情報処理関連) | 5. 情報処理関連以外の専門学校 | |
| 6. 短期大学・高専(理工系) | 7. 理工系以外の短期大学・高専 | |
| 8. 大学(人文科学系) | 9. 大学(商学・経営学系) | 10. 大学(法学系) |
| 11. 大学(社会科学系) | 12. 大学(工学系) | 13. 大学(保健・医療系) |
| 14. 大学(自然科学系) | 15. 大学(その他) | |
| 15. 大学院(人文科学系) | 16. 大学院(商学・経営学系) | 17. 大学院(法学系) |
| 18. 大学院(社会科学系) | 19. 大学院(工学系) | 20. 大学院(保健・医療系) |
| 21. 大学院(自然科学系) | 22. 大学院(その他) | |
| 23. その他 () | | |

Q5.5 あなたの現在の年齢と現在の職種(IT 関連の職種)に従事された通算の年数についてお答えください

Q5.5.1 現在の年齢 才

Q5.5.2 IT 関連の職種に従事した通算年数(現在の企業以外も含む) 年

Q5.6 あなたの性別についてお答えください 1. 男性 2. 女性

Q5.7 あなたの父親について下記、お答えください (該当しない方は結構です、Q5.8にお進み下さい)

Q5.7.1 あなたの成長期(学生時代～最初の就職まで)の父親の雇用形態についてお答えください

1. 会社員 2. 自営業(派遣・フリーランスを含む) 3. その他 4. 無職

Q5.7.2 あなたの成長期(学生時代～最初の就職まで)に父親が主に従事していた職業についてお答えください

1. 専門的・技術的職業(情報処理技術者を含む) 2. 管理的職業 3. 事務 4. 販売
5. サービス 6. 保安 7. 農林漁業 8. 運輸・通信 9. 生産工程・労務
10. その他 11. 不明

Q5.7.3 あなたの成長期に父親が主に従事していた企業の業種についてお答えください

1. 建設業 2. 製造業(コンピュータメーカーを除く)
3. 製造業(コンピュータメーカー) 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 5. 運輸業
6. 通信業 7. 卸売・小売業, 飲食店
8. 金融・保険業・不動産業 9. 情報サービス業
10. 情報サービス業を除くサービス業 11. 官公庁等 12. その他 13. 不明
14. 無職

Q5.7.4 あなたの成長期に父親が主に従事していた企業の規模についてお答えください

1. 10人未満 2. 10人から50人未満 3. 50人から100人未満
4. 100人から300人未満 5. 300人から500人未満 6. 500人から1000人未満
7. 1000人から1500人未満 8. 1500人から2000人未満 9. 2000人から2500人未満
10. 2500人から3000人未満 11. 3000人以上 12. 不明 13. 無職

Q5.7.5 あなたの父親の最終学歴についてお答えください

1. 中学 2. 高校 3. 専門学校 4. 短期大学 5. 大学
6. 大学院 7. その他 8. 不明

Q5.8 現在のご家族について伺います ←

Q5.8.1 ご結婚について 1. 結婚している 2. 結婚していない

Q5.8.2 お子さんの数 1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人以上

Q5.8.3 お子さん以外の扶養家族 1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人以上

Q5.9 あなたの昨年度の年収(税込み)はどの程度ですか

1. 400万円未満 2. 400万円以上 600万円未満 3. 600万円以上 800万円未満
4. 800万円以上 1000万円未満 5. 1000万円以上 6. 不明

Q5.10 あなたには、現在勤めている企業以外の人物で、プライベートで付き合いのある友人・知人(月1回程度から年1回程度連絡を取るなど)はいますか

1. 全くいない 2. 1人から5人程度 3. 5人から10人程度
4. 10人から15人程度 5. 15人以上

Q6. 現在の職業や技能形成などについて、下記のうち、あなたの考えや行動に該当するものを
して下さい

	全く 当ては まらな い	当 ては まら ない	ど ち ら と も い え な い	当 て は ま る	非 常 に 当 て は ま る	
1	自分の職種や職種に関連する技能について、免許制度を作って欲しい	1	2	3	4	5
2	自分の知っている知識は、むやみに人に教えたくない	1	2	3	4	5
3	仕事が忙しくなっても、自分と同じ職種の人間は増えて欲しくない	1	2	3	4	5
4	国が定めた技能標準や資格は、役に立たない	1	2	3	4	5
5	仮に技能標準や資格を定めるとしたら、民間が行うべきだ	1	2	3	4	5
6	教育機関は、学校名よりも教育内容が重要だ	1	2	3	4	5
7	賃金や労働条件の向上と結びつかない資格は、必要ない	1	2	3	4	5
8	資格や学歴では、その人の能力は示されない	1	2	3	4	5
9	学歴や資格は自分の目標にとって、手段の一つでしかない	1	2	3	4	5
10	技能は、体系的なプログラムを通して身につくものだ	1	2	3	4	5
11	民間の資格よりも、国家資格の方が価値がある	1	2	3	4	5
12	賃金は、仕事の具体的な成果よりも技能の水準で決めるべきだ	1	2	3	4	5
13	学歴は仕事にとって大きな価値を持つ	1	2	3	4	5
14	資格は仕事にとって大きな価値を持つ	1	2	3	4	5
15	技能は、誰にでも分かる基準で示されるべきだ	1	2	3	4	5
16	会社の内部や外部に関わらず、同じ職種の人達と情報交換するのは楽しい	1	2	3	4	5
17	自分のキャリアは会社から指示されるものではなく、自分で決めるべきだ	1	2	3	4	5
18	自分が正しいと判断すれば、会社の命令や指示に逆らってもよいと思うことがある	1	2	3	4	5
19	専門外の人に、自分の仕事について口を出されたくない	1	2	3	4	5
20	同じ職種の人達に、仲間意識を感じる	1	2	3	4	5
21	会社の都合で自分の仕事内容が変更されるのは、評価に関係がなくても望ましくない	1	2	3	4	5
22	技能は、人に言われなくても自発的に高めるべきだ	1	2	3	4	5
23	納期遵守や品質向上など、自分が出すべき成果には、状況がどうあれ譲れない基準がある	1	2	3	4	5
24	自分の仕事には、プロとしての誇りを持つべきだ	1	2	3	4	5
25	目標を達成できなかったときに、あきらめるのはくやしい	1	2	3	4	5
26	労働時間やコストなど、管理上の問題を忘れて仕事に打ち込むことがある	1	2	3	4	5
27	自分は、今の職種以外につくことは考えられない	1	2	3	4	5
28	今の職種につくことは、子供の頃から漠然と考えていた	1	2	3	4	5

次ページへ

前ページから続く

	全く当てはまらない	当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる	
29	プライベートでも、仕事と似たようなことをしている	1	2	3	4	5
30	仕事をしていると、集中して時が過ぎるのを忘れることがある	1	2	3	4	5
31	残業手当がつかなくとも、納得のいく仕事をしたいと思うことがある	1	2	3	4	5
32	プライベートでも、仕事のことを考えることがある	1	2	3	4	5
33	学校教育や技能習得に要した費用は、賃金を通して回収したい	1	2	3	4	5
34	名声や尊敬よりも、賃金が重要だ	1	2	3	4	5
35	賃金が上がらないのであれば、今の職種は変わりたい	1	2	3	4	5
36	自分にとって、今の職種はキャリアのひとつに過ぎない	1	2	3	4	5
37	会社が費用を負担しないのであれば、技能を身に付けようとは思わない	1	2	3	4	5
38	今の仕事は、自分の生活の手段でしかない	1	2	3	4	5
39	今の仕事をなげうっても、やりたいことが他にある	1	2	3	4	5
40	自分が直接担当する業務だけでなく、関連する業務についても幅広く知りたい	1	2	3	4	5
41	他の人の担当業務でも、知っていることがあれば伝えるべきだ	1	2	3	4	5
42	自分の職種に関する技能は、今の業務に直接関係なくとも幅広く身に付けたい	1	2	3	4	5
43	自分の業務と関係なくとも、困っている人がいれば手伝うべきだ	1	2	3	4	5
44	他の人の担当業務に興味を持つより、自分の担当をしっかりとこなすべきだ	1	2	3	4	5
45	自分の作業プロセスは、できるだけ決められたやり方で行いたい	1	2	3	4	5
46	綿密な計画を立て、しっかりと計画を遵守して作業を進めるべきだ	1	2	3	4	5
47	状況がどうあれ、会社や上司の指示は遵守すべきだ	1	2	3	4	5
48	マニュアルや教科書からは簡単には分からない問題こそ、やるべき価値がある	1	2	3	4	5
49	新しい技術や知識、製品に強い興味を持つ	1	2	3	4	5
50	仕事を、試行錯誤しながら、さまざまなやり方で試してみるのが好きだ	1	2	3	4	5
51	仕事と直接関係しないが、強い興味を持つ分野がある	1	2	3	4	5
52	業務遂行の過程で問題が生じたら、解決できるまでこだわるべきだ	1	2	3	4	5
53	自分の職種に関して、体系的な知識が整備されているのは望ましい	1	2	3	4	5
54	新しい技術や知識に飛びつくよりは、既存の技術や知識を応用を考えるべきだ	1	2	3	4	5
55	確固とした解答が保証されない問題には挑戦する気になれない	1	2	3	4	5
56	パズルゲームが好きだ	1	2	3	4	5
57	業務遂行に当たっては、スピードや効率を重要視すべきだ	1	2	3	4	5
58	結果が出せるのであれば、そこに至るプロセスは人それぞれでよい	1	2	3	4	5
59	直感で仕事をこなしていくのは、悪いことではない	1	2	3	4	5
60	仕事に関係のない技能は、身に付ける必要はない	1	2	3	4	5
61	成果が出せるのであれば、仕事場で仕事と直接関係のないことをするのは悪いことではない	1	2	3	4	5
62	誰にでも分かりやすいプロセスで、仕事をこなすべきだ	1	2	3	4	5
63	結果よりも、仕事のプロセスを評価して欲しい	1	2	3	4	5
64	自分の担当業務の内容は、誰にでも分かるように伝えるべきだ	1	2	3	4	5
65	自分の担当業務は、常に他の人に引き継げるようにしておく方だ	1	2	3	4	5

次ページへ

前ページから続く

		全く当てはまらない	当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる
66	持って生まれたセンスや才能は変えられないので、いくら努力しても無駄だと思うことがある	1	2	3	4	5
67	教育や研修では、個人の能力の差は縮まらない	1	2	3	4	5
68	仕事の成果は、本人がどれだけ努力をしたかによるものだ	1	2	3	4	5
69	学歴や資格は本人の努力を反映していると思う	1	2	3	4	5
70	技術は人から教わるのではなく、自分で考えて秘訣を出すところに楽しみがある	1	2	3	4	5
71	自分しかできない技術や、自分しか知らない知識を追求したい	1	2	3	4	5
72	頼れるものは自分しかいない	1	2	3	4	5
73	現在の職種で身を立てたい	1	2	3	4	5
74	分からないことは、あれこれ自分で調べるよりも、知っている人に聞いた方がよい	1	2	3	4	5
75	仕事のプロセスを、担当者個人の裁量に委ねてしまうのは望ましくない	1	2	3	4	5
76	他の人に管理されている方が、気持ちが楽だ	1	2	3	4	5
77	技術職も技術職以外のホワイトカラー職も、本質的な違いはない	1	2	3	4	5
78	先端的な知識を身につけるよりも、マネジメントの能力を高めていきたい	1	2	3	4	5
79	自分の職種は、結局は経験がものをいう世界だ	1	2	3	4	5
80	今の仕事や余暇を犠牲にしてまで、公的教育機関で技能形成に関する教育を受けるつもりはない	1	2	3	4	5

以上にてすべての質問は終了です。ご協力、誠にありがとうございました。

労働組合調査 アンケート票

IT エンジニアのスキルに関する意識とキャリア形成 アンケート調査

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、私ども一橋大学雇用政策研究会(代表: 倉田良樹 一橋大学教授)では、このたび、電機連合のご協力を頂戴いたしまして、組織傘下の情報サービス関連企業に勤務して、技術系の業務に従事されている組合員の皆様を対象に、職業教育や仕事に対する意識調査を実施させていただくことになりました。

2002 年現在、情報サービス関連の業務は、21 世紀の中心を担う分野として国際的に非常に注目されております。他方、政府の政策的対応や企業を取りうるマネジメント技法については、実際に業務に従事する組合員の皆様の働き方やニーズに追いついておらず、皆様がよりよい形でお仕事に従事し、最大限の能力を適切に発揮できるまでには成熟していないのが現状だと考えられます。

また、現在日本では、産業競争力の強化や雇用形態の変化に対応するため、官民双方による職業教育を拡充していく方向性が打ち出されております。しかし、既に企業に勤めている方々を対象とした職業教育、とりわけ公教育の拡充については、日本では比較的新しい試みゆえに、皆様のニーズに見合った内容が提供できるのか否かが危惧されております。

本調査は、以上のような現状において、具体的な政策的対応及び、情報、知識産業におけるよりよい働き方の方向性を模索すべく、企図されたものです。

以上の点に関しまして、是非皆様のご意見を伺いたく、何卒、ご協力を賜ることができましたら幸いです。

なお、本調査票の回答にかかる時間はおよそ 30 分程度になります。また、この調査は純粋に学術目的にのみ利用され、個々のデータは統計的に分析されますので、皆様の個人の意見が特定されたり、プライバシー等が侵害されることはございません。

記入が終わりましたら、調査票を返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

2002 年 12 月 15 日までにポストに投函していただきますようお願いいたします。あるいは組合本部にて一括回収の場合は、本部よりのご指示の方法にて、ご返送いただければ幸いです。

なお、この調査に関する質問は、下記までお願いいたします。

〒186-8601 東京都国立市中 2-1

一橋大学 社会学研究科 総合政策研究室 (電話及びファックス 042-580-8640)

雇用政策研究会 研究代表 倉田 良樹

担当 西野 史子 (gsd0104@srv.cc.hit-u.ac.jp)

敬具

IT エンジニアのスキルに関する意識とキャリア形成 アンケート調査票

このたびは、アンケートにご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

各質問項目の選択肢のうち、あなたの考えにもっとも近い番号に 印をつけて下さい。

Q1. あなたの現在のお仕事についてうかがいます

Q1.1 あなたが現在お勤めの会社の、従業員規模についてお答えください

1. 10 人未満 2. 10 人から 50 人未満 3. 50 人から 100 人未満
 4. 100 人から 300 人未満 5. 300 人から 500 人未満 6. 500 人から 1000 人未満
 7. 1000 人から 1500 人未満 8. 1500 人から 2000 人未満 9. 2000 人から 2500 人未満
 10. 2500 人から 3000 人未満 11. 3000 人以上 12. 不明

Q1.2 あなたが現在お勤めの会社の、業種についてお答えください

1. 建設業 2. 製造業(コンピュータメーカを除く)
 3. 製造業(コンピュータメーカ) 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 5. 運輸業
 6. 通信業 7. 卸売・小売業, 飲食店
 8. 金融・保険業・不動産業 9. 情報サービス業
 10. 情報サービス業を除くサービス業 11. 官公庁等 12. その他 13. 不明

Q1.3 あなたがお勤めの企業が情報サービス業の場合、資本系列についてお答えください

1. メーカー系 2. ユーザー系 3. 独立系 4. その他 5. 不明

Q2. あなたの現在の会社に対するお考えについて下記お答えください

	非常に不満	不満	どちらともいえない	満足	非常に満足
1 給料	1	2	3	4	5
2 地位やポスト	1	2	3	4	5
3 職場の仲間・同僚	1	2	3	4	5
4 職場の上司	1	2	3	4	5
5 自分自身のキャリア形成	1	2	3	4	5
6 仕事の出来具合	1	2	3	4	5
7 能力の発揮	1	2	3	4	5
8 知識や技術の習得	1	2	3	4	5
9 休暇日数の多さ	1	2	3	4	5
10 休暇を自分の裁量で選択できること	1	2	3	4	5
11 私生活と仕事のバランス	1	2	3	4	5
12 労働時間の長さ	1	2	3	4	5
13 勤務時間帯などの融通性・柔軟さ	1	2	3	4	5
14 会社の安定性	1	2	3	4	5
15 会社のネームバリュー	1	2	3	4	5
16 全体としての満足度	1	2	3	4	5

Q3. あなたの技能形成や仕事に必要な知識の習得方法、入手方法についてお答えください

Q3.1 あなたの技能形成・能力開発に関して、下記方法をどの程度利用していますか

Q3.1.1 会社の指示によるセミナーや集合研修等

1. 全くない 2. 年間1日～5日 3. 年間6日～10日 4. 年間11日～15日
5. 年間16日以上 6. 不明

Q3.1.2 社内・職場での勉強会

1. 全くない 2. 年間1日～5日 3. 年間6日～10日 4. 年間11日～15日
5. 年間16日以上 6. 不明

Q3.1.3 自分の選択による外部でのセミナーや集合研修等

1. 全くない 2. 年間1日～5日 3. 年間6日～10日 4. 年間11日～15日
5. 年間16日以上 6. 不明

Q3.1.4 書籍や通信教育等を利用して、自分で勉強する

1. 全くない 2. 年間1日～15日 3. 年間16日～30日 4. 年間31日～50日
5. 年間51日以上 6. 不明

Q3.2 あなたが業務を遂行していく過程で分からないことに直面した場合、下記方法をどの程度とりますか

	とらない	ほとんどとらない	どちらともいえない	よくとる	非常によくとる
1 書籍やインターネット等を利用して自分で調べる	1	2	3	4	5
2 職場の上司に聞く	1	2	3	4	5
3 職場の同僚に聞く	1	2	3	4	5
4 職場以外で仕事上付き合いのある人物に聞く	1	2	3	4	5
5 職場以外でプライベートで付き合いのある人物に聞く	1	2	3	4	5

Q4. 現在の職業教育に関する意識と保有資格についてうかがいます

Q4.1 将来、あなたのキャリアの途上で大学・大学院・専修学校等の公的な教育機関で、職業に関する教育を受けることに興味はありますか？

1. 現在計画している 2. 計画はしていないが興味がある 3. どちらともいえない
4. あまり興味はない 5. 全く興味はない

Q4.2 (Q4.1で「全く興味はない」とお答えの方以外)あなたが公的な教育機関で、職業に関する教育の受講を検討するとしたら、どの教育機関に興味がありますか (複数回答)

1. 専修学校 2. 大学 3. 大学院 4. 海外の大学 5. 海外の大学院
6. その他

次ページ Q5 へお進み下さい

Q4.3 (Q4.1で「全く興味はない」とお答えの方以外) あなたが公的な教育機関で職業に関する教育の受講を検討するとしたら、下記の条件はどの程度重要ですか

	全く重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	重要である	非常に重要である
1 自己負担の金額	1	2	3	4	5
2 夜間・休日開講等の授業時間	1	2	3	4	5
3 離職を伴わずにすむか否か	1	2	3	4	5
4 休職を伴わずにすむか否か	1	2	3	4	5
5 高度な研究機会が提供されているか否か	1	2	3	4	5
6 マネジメントや対人関係に関する能力形成に役立つ幅広い知識が提供されているか否か	1	2	3	4	5
7 最新の知識が提供されているか否か	1	2	3	4	5
8 コンピュータサイエンスなど現在の職種に関する体系的な知識が提供されているか否か	1	2	3	4	5
9 現在保有している学位より高い学位が得られるか否か	1	2	3	4	5
10 学校に行くことによって将来、賃金や地位が上がるか否か	1	2	3	4	5
11 学校に行くことによって将来、転職に有効か否か	1	2	3	4	5
12 学校に行くことによって将来、独立に有効か否か	1	2	3	4	5
13 自分の目標や目的にとって、実際に実績があるか否か	1	2	3	4	5

Q5. あなたの個人的なことに关してうかがいます ←

Q5.1 現在お勤めの会社の勤続年数についてお答えください

1. 3年未満 2. 3年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上15年未満 5. 15年以上20年未満 6. 20年以上

Q5.2 過去に転職したことはありますか

1. はい

2. いいえ

Q5.3 過去に転職された経験のある方のみ、下記にお答えください(該当しない方は、Q5.5へお進み下さい)

Q5.3.1 (過去に転職された経験のある方のみ) 転職回数

回

Q5.3.2 (過去に転職された経験のある方のみ) あなたが初めて就労した企業の規模

1. 10人未満 2. 10人から50人未満 3. 50人から100人未満
4. 100人から300人未満 5. 300人から500人未満 6. 500人から1000人未満
7. 1000人から1500人未満 8. 1500人から2000人未満 9. 2000人から2500人未満
10. 2500人から3000人未満 11. 3000人以上 12. 不明

該当しない方は

次ページ Q5.5 へお進み下さい

Q5.3.3 (過去に転職された経験のある方のみ) あなたが初めて就労した企業の業種

- | | | |
|---------------------|----------------------|---------|
| 1. 建設業 | 2. 製造業(コンピュータメーカを除く) | |
| 3. 製造業(コンピュータメーカ) | 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5. 運輸業 |
| 6. 通信業 | 7. 卸売・小売業, 飲食店 | |
| 8. 金融・保険業・不動産業 | 9. 情報サービス業 | |
| 10. 情報サービス業を除くサービス業 | 11. 官公庁等 | 12. その他 |
| | | 13. 不明 |

Q5.3.4 (過去に転職された経験のある方のみ) あなたが初めて就労した職種

- | | | | |
|--------------------------|----------|---------|----------|
| 1. 専門的・技術的職業(情報処理技術者を含む) | 2. 管理的職業 | 3. 事務 | 4. 販売 |
| 5. サービス | 6. 保安 | 7. 農林漁業 | 8. 運輸・通信 |
| 9. 生産工程・労務 | 10. その他 | 11. 不明 | |

Q5.4 (過去に転職された経験のある方のみ) 今まで転職を決定する際に下記の情報からどの程度影響を受けましたか

	全く影響を受けない	ほとんど影響を受けない	どちらともいえない	影響を受けた	非常に影響を受けた
1 職業安定所などの公的機関による職業紹介	1	2	3	4	5
2 民間による職業情報誌・インターネット等の記事	1	2	3	4	5
3 民間職業紹介会社からの勧誘	1	2	3	4	5
4 転職先企業からの直接的な勧誘	1	2	3	4	5
5 民間人材関連企業によるコンサルティングやカウンセリング等のサービス	1	2	3	4	5
6 かつて同じ職場で働いていた同僚や上司	1	2	3	4	5
7 仕事上で付き合いのあった顧客や仕事上の社外の知人	1	2	3	4	5
8 学生時代やプライベートで知り合った友人や知人	1	2	3	4	5
9 家族や親戚	1	2	3	4	5

Q5.5 あなたが就学したことのある教育機関を、全てお答えください (複数回答) ←

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| 1. 工業高校 | 2. 商業高校 | 3. 工業・商業以外の高校 |
| 4. 専門学校(情報処理関連) | 5. 情報処理関連以外の専門学校 | |
| 6. 短期大学・高専(理工系) | 7. 理工系以外の短期大学・高専 | |
| 8. 大学(人文科学系) | 9. 大学(商学・経営学系) | 10. 大学(法学系) |
| 11. 大学(社会科学系) | 12. 大学(工学系) | 13. 大学(保健・医療系) |
| 14. 大学(自然科学系) | 15. 大学(その他) | |
| 16. 大学院(人文科学系) | 17. 大学院(商学・経営学系) | 18. 大学院(法学系) |
| 19. 大学院(社会科学系) | 20. 大学院(工学系) | 21. 大学院(保健・医療系) |
| 22. 大学院(自然科学系) | 23. 大学院(その他) | |
| 24. その他 () | | |

Q5.6 あなたの現在の年齢と現在の職種(IT 関連の職種)に従事された通算の年数についてお答えください

Q5.6.1 現在の年齢 才

Q5.6.2 IT 関連の職種に従事した通算年数(現在の企業以外も含む)

Q5.7 あなたの性別についてお答えください 1. 男性 2. 女性

Q5.8 あなたの父親について下記、お答えください (該当しない方は結構です。Q5.9 にお進み下さい)

Q5.8.1 あなたの成長期(学生時代～最初の就職まで)の父親の雇用形態についてお答えください

1. 会社員 2. 自営業(派遣を除く) 3. 派遣・非正規雇用 4. 無職
5. その他 6. 不明

Q5.8.2 あなたの成長期(学生時代～最初の就職まで)に父親が主に従事していた職業についてお答えください

1. 専門的・技術的職業(情報処理技術者を含む) 2. 管理的職業 3. 事務 4. 販売
5. サービス 6. 保安 7. 農林漁業 8. 運輸・通信 9. 生産工程・労務
10. その他 11. 不明

Q5.8.3 あなたの成長期に父親が主に従事していた企業の業種についてお答えください

1. 建設業 2. 製造業(コンピュータメカを除く)
3. 製造業(コンピュータメカ) 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 5. 運輸業
6. 通信業 7. 卸売・小売業, 飲食店
8. 金融・保険業・不動産業 9. 情報サービス業
10. 情報サービス業を除くサービス業 11. 官公庁等 12. その他 13. 不明

Q5.8.4 あなたの成長期に父親が主に従事していた企業の規模についてお答えください

1. 10 人未満 2. 10 人から 50 人未満 3. 50 人から 100 人未満
4. 100 人から 300 人未満 5. 300 人から 500 人未満 6. 500 人から 1000 人未満
7. 1000 人から 1500 人未満 8. 1500 人から 2000 人未満 9. 2000 人から 2500 人未満
10. 2500 人から 3000 人未満 11. 3000 人以上 12. 不明

Q5.8.5 あなたの父親の最終学歴についてお答えください

1. 中学 2. 高校 3. 専門学校 4. 短期大学 5. 大学
6. 大学院 7. その他 8. 不明

Q5.9 現在のご家族について伺います ←

Q5.9.1 ご結婚について 1. 結婚している 2. 結婚していない

Q5.9.2 お子さんの数 1. いない 2. 1 人 3. 2 人 4. 3 人以上

Q5.9.3 お子さん以外の扶養家族 1. いない 2. 1 人 3. 2 人 4. 3 人以上

Q5.10 あなたの昨年度の年収(税込み)はどの程度ですか

1. 400 万円未満 2. 400 万円以上 600 万円未満 3. 600 万円以上 800 万円未満
4. 800 万円以上 1000 万円未満 5. 1000 万円以上 6. 不明

Q5.11 あなたには、現在勤めている企業以外の人物で、プライベートで付き合いのある友人・知人(月 1 回程度から年 1 回程度連絡を取るなど)はいますか

1. 全くいない 2. 1 人から 5 人程度 3. 5 人から 10 人程度
4. 10 人から 15 人程度 5. 15 人以上

Q6. 現在の職業や技能形成などについて、あなたのお考えを伺います

Q6.1 下記のうち、あなたの考えや行動に該当するものに をして下さい

	全く当てはまらない	当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる
1 自分の職種や職種に関連する技能について、免許制度を作って欲しい	1	2	3	4	5
2 自分の知っている知識は、むやみに人に教えたくない	1	2	3	4	5
3 仕事が忙しくなっても、自分と同じ職種の人間は増えて欲しくない	1	2	3	4	5
4 国が定めた技能標準や資格は、役に立たない	1	2	3	4	5
5 仮に技能標準や資格を定めるとしたら、民間が行うべきだ	1	2	3	4	5
6 教育機関は、学校名よりも教育内容が重要だ	1	2	3	4	5
7 賃金や労働条件の向上と結びつかない資格は、必要ない	1	2	3	4	5
8 資格や学歴では、その人の能力は示されない	1	2	3	4	5
9 学歴や資格は自分の目標にとって、手段の一つでしかない	1	2	3	4	5
10 技能は、体系的なプログラムを通して身につくものだ	1	2	3	4	5
11 民間の資格よりも、国家資格の方が価値がある	1	2	3	4	5
12 賃金は、仕事の具体的な成果よりも技能の水準で決めるべきだ	1	2	3	4	5
13 学歴は仕事にとって大きな価値を持つ	1	2	3	4	5
14 資格は仕事にとって大きな価値を持つ	1	2	3	4	5
15 技能は、誰にでも分かる基準で示されるべきだ	1	2	3	4	5

Q6.2 下記のうち、あなたの考えや行動に該当するものに をして下さい

	全く当てはまらない	当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる
16 会社の内部や外部に関わらず、同じ職種の人達と情報交換するのは楽しい	1	2	3	4	5
17 自分のキャリアは会社から指示されるものではなく、自分で決めるべきだ	1	2	3	4	5
18 自分が正しいと判断すれば、会社の命令や指示に逆らってもよいと思うことがある	1	2	3	4	5
19 専門外の人に、自分の仕事について口を出されたくない	1	2	3	4	5
20 同じ職種の人達に、仲間意識を感じる	1	2	3	4	5
21 会社の都合で自分の仕事内容が変更されるのは、評価に関係がなくても望ましくない	1	2	3	4	5
22 技能は、人に言われなくても自発的に高めるべきだ	1	2	3	4	5
23 納期遵守や品質向上など、自分が出すべき成果には、状況がどうあれ譲れない基準がある	1	2	3	4	5
24 自分の仕事には、プロとしての誇りを持つべきだ	1	2	3	4	5
25 目標を達成できなかったときに、あきらめるのはくやしい	1	2	3	4	5

Q6.3 下記のうち、あなたの考えや行動に該当するものにして下さい

	全く当てはまらない	当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる
26 労働時間やコストなど、管理上の問題を忘れて仕事に打ち込むことがある	1	2	3	4	5
27 自分は、今の職種以外につくことは考えられない	1	2	3	4	5
28 今の職種につくことは、子供の頃から漠然と考えていた	1	2	3	4	5
29 プライベートでも、仕事と似たようなことをしている	1	2	3	4	5
30 仕事をしていると、集中して時が過ぎるのを忘れることがある	1	2	3	4	5
31 残業手当がつかなくとも、納得のいく仕事をしたいと思うことがある	1	2	3	4	5
32 プライベートでも、仕事のことを考えることがある	1	2	3	4	5
33 学校教育や技能習得に要した費用は、賃金を通して回収したい	1	2	3	4	5
34 名声や尊敬よりも、賃金が重要だ	1	2	3	4	5
35 賃金が上がらないのであれば、今の職種は変わりたい	1	2	3	4	5
36 自分にとって、今の職種はキャリアのひとつに過ぎない	1	2	3	4	5
37 会社が費用を負担しないのであれば、技能を身に付けようとは思わない	1	2	3	4	5
38 今の仕事は、自分の生活の手段でしかない	1	2	3	4	5
39 今の仕事をなげうっても、やりたいことが他にある	1	2	3	4	5
40 自分が直接担当する業務だけでなく、関連する業務についても幅広く知りたい	1	2	3	4	5

Q6.4 下記のうち、あなたの考えや行動に該当するものにして下さい

	全く当てはまらない	当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる
41 他の人の担当業務でも、知っていることがあれば伝えるべきだ	1	2	3	4	5
42 自分の職種に関する技能は、今の業務に直接関係なくとも幅広く身に付けたい	1	2	3	4	5
43 自分の業務と関係なくとも、困っている人がいれば手伝うべきだ	1	2	3	4	5
44 他の人の担当業務に興味を持つより、自分の担当をしっかりとこなすべきだ	1	2	3	4	5
45 自分の作業プロセスは、できるだけ決められたやり方で行いたい	1	2	3	4	5
46 綿密な計画を立て、しっかりと計画を遵守して作業を進めるべきだ	1	2	3	4	5
47 状況がどうあれ、会社や上司の指示は遵守すべきだ	1	2	3	4	5
48 マニュアルや教科書からは簡単には分からない問題こそ、やるべき価値がある	1	2	3	4	5
49 新しい技術や知識、製品に強い興味を持つ	1	2	3	4	5
50 仕事を、試行錯誤しながら、さまざまなやり方で試してみるのが好きだ	1	2	3	4	5
51 仕事と直接関係しないが、強い興味を持てる分野がある	1	2	3	4	5
52 業務遂行の過程で問題が生じたら、解決できるまでこだわるべきだ	1	2	3	4	5
53 自分の職種に関して、体系的な知識が整備されているのは望ましい	1	2	3	4	5
54 新しい技術や知識に飛びつくよりは、既存の技術や知識を応用を考えるべきだ	1	2	3	4	5

Q6.5 下記のうち、あなたの考えや行動に該当するものをして下さい

	全く当てはまらない	当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる
55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66
67	68	69	70	71	72
73	74	75	76	77	78
79	80				

Q7. あなたが初めてお仕事につかれてから、現在に至るまでのキャリアについて伺います。
 学校卒業から、**最初についた仕事** **中間(主なもの最大3つまで)** **現在の仕事**
 について、下記質問にお答えください

Q7.1 それぞれのキャリアの内容について、()内に当てはまる数字をご記入ください

Q7.1.1 それぞれのキャリアを開始した年齢

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()才	→ ()才	→ ()才	→ ()才	→ () ▶ 2002年

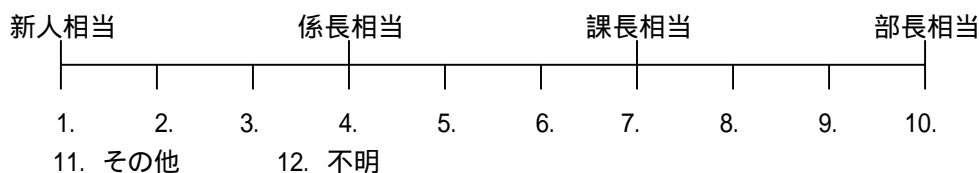
Q7.1.2 最も主要な仕事・業務内容 (1つ)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	→ ()	→ ()	→ ()	→ ()

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------|
| 1. コンサルタント | 2. IT アーキテクト(システム設計) | 3. プロジェクトマネジメント |
| 4. IT スペシャリスト | 5. アプリケーションスペシャリスト | 6. ソフトウェア開発 |
| 7. マーケティング | 8. セールス | 9. カスタマーサービス |
| 10. オペレーション | 11. 研修・教育 | 12. 研究開発 |
| 13. スタッフ(総務・経理・人事・企画) | 14. プロジェクトマネジメントを除く管理 | |
| 15. その他 | 16. 不明 | |

Q7.1.3 職階・地位 (下記スケールを参考にそれぞれのカッコの中に番号を記載してください)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	→ ()	→ ()	→ ()	→ ()



Q7.1.4 それぞれのキャリアの変更は会社の指示命令によるものですか、自分自身の意思によるものですか
 (あてはまるものに を付けてください)

最初の仕事 ▶	中間 →	中間 →	中間 →	現在の仕事
1. 会社指示 2. 自分の意思 3. 不明・その他	1. 会社指示 2. 自分の意思 3. 不明・その他	1. 会社指示 2. 自分の意思 3. 不明・その他	1. 会社指示 2. 自分の意思 3. 不明・その他	1. 会社指示 2. 自分の意思 3. 不明・その他

Q7.1.5 それぞれのキャリアの間に転職は経験しましたか? (あてはまるものに を付けてください)

最初の仕事 ▶	中間 →	中間 →	中間 →	現在の仕事
1. していない 2. した	1. していない 2. した	1. していない 2. した	1. していない 2. した	1. していない 2. した

Q7.1.6 年収

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()
1. 400万円未満	2. 400万円以上 600万円未満	3. 600万円以上 800万円未満		
4. 800万円以上 1000万円未満	5. 1000万円以上	6. 不明		

Q7.2 それぞれのキャリアについて、あなたの評価を伺います。

Q7.2.1 給料や収入 (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.2 休暇や労働時間などの労働・生活条件 (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.3 仕事や課題の出来具合 (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.4 自分自身の能力の発揮 (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.5 上司や同僚など組織内の人物との関係 (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.6 知識や技術の習得 (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.7 プライベートと仕事の関係 (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.8 現在のあなた自身にとって (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

Q7.2.9 将来のあなたのキャリアにとって (1. 不満 2. どちらともいえない 3. 満足)

最初の仕事	中間	中間	中間	現在の仕事
()	()	()	()	()

以上です。ご協力誠にありがとうございました。最後に、下記の欄にご勤務先の企業名をご記入ください。

勤務先企業 ()